

『風と花』は、富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、

地域教育の「横の連携」と「縦の接続」

を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。1年に6回程度の発行を予定しています。

## 心と体ヘルスアップ教室

### 親子で学ぶ健康安全郷育

～かけがえのない命を自分で守る心と体づくり～

北都留地域教育推進連絡協議会（「地域教育 明日の風」会長：村上信行上野原市長）では、1月20日（土）に大月市民会館において「心と体ヘルスアップ教室」を開催しました。年少から小学校1年生までの親子8組合計23名の方々が、親子で楽しく遊びながら、「命の大切さ、子どものための健康安全」を学びました。

講師を務めていただいたのは、渡辺光美先生。光美先生は、市民団体「リズムオブラブ」の主宰者としてだけでなく、「健康安全郷育アドバイザー」や「やまなし大使」など、メディア等も通じて多方面でご活躍なさっている方です。

「いかのおすし」での防犯対策、「パンダうさぎコアラ」をアレンジした「カメうさぎコアラ」での防災対策、反射材での交通事故防止対策の3つの「対策」を、リズム遊びを通して楽しく学びました。それぞれのリズム遊びの中に自分の身を守る動きが含まれていて、子どもたちは無理なく自然にその動きを身につけていきました。また、子どもたちだけでなく、お父さんやお母さんも大きな声を出しながら動き回り、親子で楽しくスキンシップを図ることが出来ました。

最後に、今回参加した園児・児童には「キッズアンバサダー任命書」が光美先生から手渡されました。今後は、このヘルスアップ教室で教わったことを他の家族の方やお友達に広めてほしいと思います。

子どもの命を守る上で大切なのは「“肌・手・目・心”を離さない」ことだそうです。会場にいた全ての大人の心に響いた言葉でした。



## 明日の風 第5回 アスリート実技講習会

2月10日(土)に大月市勤労青年センター体育館にて、第5回アスリート実技講習会が実施されました。数日前に降った雪がまだ所々残り、体育館の中も底冷えがする寒さでしたが、合計32名の北都留地区の小中学生たちが元気いっぱい体を動かしました。

全体での体作り運動では、ただ単にウォーミングアップをするだけではなく、走っている時の腕の振り方や角度、足の上げ方、体重のかけ方なども学びました。慣れない走り方のため最初はぎこちない子どももいましたが、徐々に陸上部の選手のようなきれいな走り方になっていきました。

その後、5班に分かれて「立ち幅跳び」「5段跳び」「反復横跳び」「30mダッシュ」「上体起こし」の5種目をローテーションでおこないました。「5段跳び」のはずが「6段跳び」になってしまったり、立ち幅跳びで着地した後、後ろに尻餅をついて記録が短くなってしまったりと、様々なハプニングもありましたが、子どもたちはみんな笑顔で取り組んでいました。

最後は一番盛り上がる「交流リレー」。講師の先生方のさりげない配慮もあり、低学年の児童の多いチームのコーンはゴールに近づけられ、距離が短くなっていました。そのためか、非常に激しいデットヒートが繰り広げられ、判定員の先生方も順位判定に悩んでしまうほどでした。

いよいよ次回は今年度最後の実技講習会となります。3月9日(土)に大月市営陸上競技場にておこないます。初めて参加の児童も大歓迎です。みんなで気持ちの良い汗をかきましょう。



## 山梨ことぶき勸学院学習活動全体発表会

1月26日(水)に山梨県立文学館講堂にて、山梨ことぶき勸学院学習活動全体発表会が行われました。

山梨県下6教室のことぶき勸学院生が集まり、各教室ごとに2年間学んだ学習内容やクラブ活動の成果を発表しました。富士・東部地区管内からは、北都留教室と南都留教室の2つの生徒の方々が参加しました。

北都留教室の発表タイトルは、『カルタづくりを通して地域の歴史、文化、自然を探る』でした。「やさしい俳句で上野原カルタ」をテーマに、地域の歴史・文化・自然について班ごとに調べ、「上野原カルタ」を作成しました。発表会では、作成したカルタを通して、上野原市の紹介を行いました。今後は、「上野原カルタ」を市内の小学校に配付し、活用してもらう予定だそうです。

南都留教室の発表タイトルは、『郡内地方の発展に貢献した人々』でした。多くの句碑が建てられ、毎年、俳句大会が開催されるほど都留の俳諧文化を盛んにした松尾芭蕉。河口湖の増水と新倉村の水不足を解決した「新倉堀抜」に尽力した清左衛門、左藤次、惣介、永島安竜、元長親子、その工事の基礎を築いた秋元喬知。忍野八海を整備した大寄友右衛門、高冷地で米作りに不向きな村に水路を開いた渡辺弥兵衛・貞治親子、渡辺武一郎。様々な分野において郡内地方の発展に貢献した人々の紹介があり、郡内地方の新たな一面に接することが出来ました。



## 南都留特別支援教育研究会

2月13日（火）に勝山ふれあいセンターにて、今年度の最後となる「第3回南都留特別支援教育研究会」が開催されました。今年度一年間の反省と来年度に向けての話し合いがおこなわれました。

今年度の学習会では、昨年度のアンケート結果をもとに、講義形式と小グループの学習会に分けておこないました。講義形式については特別支援学級1～2年目の先生を対象に、特別支援教育の基本について講義していただきました。初めての特別支援学級担当で、慣れないことの多い先生方にとっては、非常に勉強になる内容でした。小グループの学習会では、各校の実践を共有できたことや特別支援学校の先生からの先生方の困り感へのアドバイスがいただけたことが大変勉強になったという意見が多く出ました。

来年度も、年1回の学習会を基本とし、ふじざくら支援学校ややまびこ支援学校の先生方を講師として講義形式と小グループの学習会に分けておこなわれることが確認されました。



## 富士吉田市幼保小連携連絡会議



2月14日（水）に南都留教育会館にて、今年度の最後となる「第4回富士吉田市幼保小連携担当者会議」が開催されました。富士吉田市内の幼稚園・保育園・小学校の担当者が出席し、グループ別の討議等を行いました。

まず始めに山梨県幼保小連携・接続研究会からの報告がありました。アメリカで行われた「ペリー就学前教育プロジェクト」によると、低所得者層の子どもについて、質の高い幼児教育を受けるグループと受けないグループに分けて、その後40歳まで追跡調査をしたところ、年収や学歴等に大きな差があったそうです。このことから、幼児期の教育によってすでに学力や意欲に差がつき、小学校からの対応では子ども・教師・

親に大きな負担がかかることが指摘されたそうです。また、幼稚園教育要領や小学校学習指導要領には、幼児期から小学校期において育む資質・能力はつながっていることが明記されています。つまり、幼児教育とは、決して小学校教育の前倒しなどの新しい教育活動を行うのではなく、今行っている教育活動について、小学校以降へのつながりを改めて認識して行うべきものだそうです。また、小学校側にも実際に幼児教育で育てられている資質・能力を理解した上で、教育活動を進めていく必要があるそうです。

その後の協議では、「第5類移行に伴う保育と教育」「課題のある子との関わり」「よりよい就学に向けて」のテーマのもと、グループごとの討論と発表が行われました。新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行したことにより、幼稚園・保育園と小学校の交流が増えつつあるようです。小学校の先生方からは、入学してくる子どもたちの「聴き取り」だけではなく、「見取り」も出来るようになったため、その後の教育活動に生かされると好評でした。また、幼稚園・保育園の先生方からは、子どもたちが小学校に入学して初めて体験する給食の配膳係に対する不安がでました。しかし、小学校の先生方からは「初めての体験だからこそ、うれしそうに目を輝かしてやっていますよ」との意見が出ていました。

幼児教育と小学校教育のスムーズな接続のために、各担当者が話し合いの場を持つことの大切さが感じられる会となりました。

## 令和6年度の地推協主要事業予定

- 北都留地域教育推進連絡協議会(地域教育「明日の風」)定期総会・教育講演会  
令和6年6月27日(木) 会場:大月市民会館
- 北都留地域教育推進連絡協議会 アスリート実技講習会
  - 第1回 令和6年 5月 3日(金) 会場:大月市営陸上競技場
  - 第2回 令和6年 6月22日(土) 会場:大月市営総合体育館
  - 第3回 令和6年 9月21日(土) 会場:大月市営陸上競技場
  - 第4回 令和6年11月 2日(土) 会場:大月市営陸上競技場
  - 第5回 令和7年 2月15日(土) 会場:大月市営総合体育館
  - 第6回 令和7年 3月 8日(土) 会場:大月市営陸上競技場
- 北都留地域教育推進連絡協議会 心と体ヘルスアップ教室  
令和7年1月下旬予定
- 北都留地域教育推進連絡協議会 芸術鑑賞教室  
令和6年6月17日(月) 会場:猿橋中学校
- 北都留地域教育推進連絡協議会 簡単伴奏講座&ミニコンサート  
令和6年7月30日(火) 会場:銘楽堂
- 北都留地域教育推進連絡協議会(共催) 伊藤知治教士八段剣道教室  
令和6年10月20日(日) 会場:大月市立大月短期大学体育館
- 帝京科学大学「帝京科学の夏まつり」(共催)  
令和6年7月21日(日) 会場:帝京科学大学 東京西キャンパス
- チャレンジ!上高アニメーション(共催)  
令和6年7月31日(水) 会場:上野原高等学校
- 北都留地域教育推進連絡協議会(協力事業) シオジ森の学校  
令和6年4月27日(土) オープンキャンパス 会場:大月市民会館  
以降、随時開催(森林体験、自然観察・調査、工作教室、トレッキング、ロケットストーブ作り 他)

- 南都留地域教育推進連絡協議会 理事会・総会・教育講演会  
令和6年6月12日(水) 会場:勝山ふれあいセンター
- 第27回南都留地域教育フォーラム  
令和6年11月6日(水) 会場:富士吉田市民会館
- 都留地区生徒の健全育成を目指す中・高連携連絡会議  
第1回 5月~6月予定 第2回 11月~12月予定(後日日程調整)
- 富士北稜高等学校「親子カルチャー教室」(共催)  
令和6年7月20日(土) 会場:富士北稜高等学校
- 都留興譲館高等学校「親子ふれあい体験教室」(共催)  
令和6年8月10日(土) 会場:都留興譲館高等学校

### 《社会教育関連事業》

- フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」  
令和6年8月 1日(木)~ 9日(金) 八丈島(東京都八丈町)
- 山梨ことぶき勸学院 第37期生(新2年生) 第38期生(新1年生)  
令和6年4月19日(金) 入学式 会場:YCC 県民文化ホール

南北都留の高等学校・支援学校の貴重な実践が満載の「実践報告集 第23集」を発刊しました。  
御興味のある方は富士・東部教育事務所までお問い合わせください。